

平成30年3月5日  
報告書番号 M1700230

エスク岡山株式会社 殿

## 石綿粉じん濃度測定結果報告書

一般財団法人 淳 風



健康管理センター環境管理課

岡山市南区古新田 1112

電話 086-281-5050

作業環境測定機関(登録No.33-1)

環境計量証明機関(濃度 6-25, 音圧レベル 7-3,  
振動加速度レベル 8-9)

先般ご依頼を受けました『エスク岡山株式会社』の石綿粉じん濃度測定の結果は、以下の通りです。

## 1. 測定場所

エスク岡山株式会社 (赤磐市山手 46)

## 2. 石綿粉じん濃度測定実施日

平成 30 年 2 月 19 日 (月)

平成 30 年 2 月 20 日 (火)

## 3. 測定実施者

山下 庸介 (第 1 種作業環境測定士 33-511 号)

## 4. 測定方法

- ・石綿に係る特定粉じんの濃度の測定法 (環境庁告示第 9 3 号) 準拠
- ・(公社) 日本作業環境測定協会「繊維状物質測定マニュアル」準拠

### (1) サンプルング条件

試料採取機器 : ローボリウムポンプ (柴田科学製 LV-40BR、IP-20T)

フィルター直径 : 47 mm φ (ミリポアメンブランフィルターAAWP)

測定位置 : 測定高 1.5m、(別紙図面、写真)

吸引時間 : 240 分

吸引空気量 : 2400 l

温度・湿度・気流 : 測定器具 (アスマン通風乾湿計、アネモメーター)

### (2) 石綿計数

使用機器 : 位相差顕微鏡 (ニコン ECLIPSE 80i)

顕微鏡視野面積 : 0.07065 mm<sup>2</sup>

計数視野数 : 50 視野

採じん面積 : 961.625 mm<sup>2</sup>

マウンティング法 : アセトン-トリアセチン法

## 5. 石綿粉じん濃度測定結果

測定場所	石綿粉じん濃度(*) (f/ℓ)	f/視野	測定日	測定時間	測定時の条件			
					天候	気温(°C)	湿度(%)	気流(m/s)
①	0.3未満	1/50	H30.2.19	10:06~14:06	晴	7.5	63	0~1.0
②	0.3未満	1/50	〃	10:03~14:03	〃	〃	〃	〃
③	0.3未満	0/50	〃	9:59~13:59	〃	〃	〃	〃
④	0.3未満	0/50	〃	9:57~13:57	〃	〃	〃	〃
⑤	0.3未満	2/50	〃	9:40~13:40	〃	〃	〃	〃
⑥	0.3未満	0/50	H30.2.20	10:15~14:15	晴	9.2	53	0~1.5
⑦	0.3未満	0/50	H30.2.19	10:24~14:24	晴	7.5	63	0~1.0
⑧	0.3未満	1/50	H30.2.20	10:19~14:19	晴	9.2	53	0~1.5
⑨	0.3未満	0/50	〃	10:05~14:05	〃	〃	〃	〃
⑩	0.3未満	0/50	〃	10:07~14:07	〃	〃	〃	〃
⑪	0.3未満	1/50	H30.2.19	10:14~14:14	晴	7.5	63	0~1.0
⑫	0.3未満	0/50	H30.2.20	10:11~14:11	晴	9.2	53	0~1.5

(注)・単位(f/ℓ)は、空気1リットル中の繊維の本数です。

・本法による定量下限は0.3 f/ℓです。

・(\*)石綿粉じん濃度は、繊維状粒子の繊維数濃度です。

## 6. 考察

世界保健機関(WHO)の環境保健クライテリア(昭和61年)では「環境中のアスベスト濃度は都市部で1リットルの空気中に1本から10本程度の範囲にあるが、この程度なら一般住民においてはアスベストに起因する肺がん、中皮腫のリスクは検出出来ないくらい低いであろう」という評価をしています。

測定結果は、全測定点でWHOの評価基準(10 f/ℓ以下)と比べますと、十分低い値でした。

測定位置を示す図面

